



謹言一書子紙在

京城社友よりの奉状

終子のりる世に心へ

ふも或は言多き有る

まゝ了りせむと身小

の内嘆ひ合ひ譯者

の上より任之御心

急々不候と之禮

見せしる事上申

敬具

一月廿七日

五河翰明

大隈伯爵

閣下

